

学年	高校3年	教科	国語	科目	古典B	単位数	3
教科書名	新編 古典B改訂版 (大修館書店)			副教材名	新精選古典文法改訂版 (東京書籍) 精説漢文改訂版 (いいずな書店) 読んで見て覚える重要古語単語帳 315 (桐原書店) 大学入試国語頻出問題 1200 改訂版 (いいずな書店) 読んで見て覚える古文攻略マストアイテム 76 (桐原書店) 共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版 (桐原書店)		
コース・クラス	特進文系						

I. 目標

- ・基礎学力到達度テスト、共通テスト、大学入学試験にて高得点を獲得するため知識と知恵を養う。

II. 授業のねらい

- 1 基礎学力到達度テスト、共通テストにて高得点を獲得するために、問題演習を多く取り入れる。
- 2 基礎的な知識を使い文章を読めることを前提とし、さらにそこから内容を理解し読解をできるようにする。
- 3 大学入試の過去問題などを使用し、より実践的な演習を多く取り組む。

III. 授業の進め方

- 1 ICT を適宜活用して文法理解、文章の読解を主とし、学習を進める。
- 2 文法事項や表現技法は、副教材やプリントを用いながら学習していく。
- 3 ipad において Classi Note を活用し、視覚的要素も利用しながら理解を深める。

IV. 学習上の留意点

- 1 教科書の新しい単元に入る際は、予習として語句調べや作品の通読を行う。
- 2 自分自身で、根拠を持ち思考し、自分なりのノート作成に努めること。
- 3 『大学入試 国語頻出問題 1200 (いいずな書店)』は主に自学自習で使用する。
- 4 問題演習を多く取り入れるため、自らの予習が前提である。

V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : 古文: 伊勢物語 (あずま下り)、漢文: 先従隗始、その他: 初見問題
- 1 学期 期末試験 : 古文: 大和物語(をばすて)、大鏡(鶯宿倍)、漢文: 不忍人之心、人之性悪、その他: 初見問題
- 2 学期 期末試験 : 古文: 更級日記、漢文: 三国志 (水魚の交わり)、その他: 初見問題

VI. 評価の方法

- 1 定期試験…授業内容をしっかりと理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、意欲的に小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…積極的に授業に参加し、課題に対して期限を守り、真摯に取り組むことができる。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標	
一学期	4	【古文】 基礎学力テストに向けての演習(適宜プリント使用) ・「伊勢物語」 和歌、助動詞 ・演習問題 ・「大和物語」 和歌、助動詞、助詞 ・演習問題 ・「大鏡」 敬語、副詞 ・演習問題	【漢文】 基礎学力テストに向けての演習(適宜プリント使用) ・「先従隗始」 ・演習問題 ・「不忍人之心」 ・「人之心悪」 ・演習問題	定期試験 小テスト 提出物	・問題演習を通して基礎学力到達度テストに必要な実戦力を身に付ける。 古文：助動詞、助詞、敬語、和歌 漢文：否定、疑問、反語、白文に訓点をふる、漢字の読み (古文) ・和歌の含まれる平安時代の文章を、単語の知識・文法の知識・古典常識を活用して正確に読解できる。 ・和歌を理解することができる。 ・歴史物語に興味を持ち、人物像や本文の論理を追って読解できる。 (漢文) ・漢文句法や漢文の基礎知識を活用して正確に読解できる。 ・儒家の文章を、論理を追って読解できる。
	5				
	6				
	7				
二学期	9	基礎学力テストに向けての演習(適宜プリント使用) ・「源氏物語」 ・演習問題 ・「義経記」 ・演習問題 ・「更級日記」 ・演習問題	基礎学力テストに向けての演習(適宜プリント使用) ・「詩文」 ・演習問題 ・「三国志」 ・演習問題	定期試験 小テスト 提出物	・問題演習を通して基礎学力到達度テストに必要な実戦力を身に付ける。 (古文) ・登場人物や場面の展開に注意して読解することができる。 ・戦いの中にあっても変わらない人間の心情を読み取ることができる。 ・日記文学の歴史や特色に興味をもって読むことができる。 (漢文) ・詩文の特徴を理解して読むことができる。 ・人物像を的確に読み取ることができる。
	10				
	11				
	12				

※ シラバスの内容(時間や事項)については、理解度やその他の都合により変更することもあります。